

# 平成26年度 平山郁夫連続セミナー アートオアシスin広島

「平山郁夫絵画の原点」をテーマとした連続セミナーを開催いたします。各回参加は自由です。お気軽にご来場ください。

**対象：一般**

**参加費：500円（予約不要）**

**会場：広島県立美術館 地階講堂**  
(広島市中区上職町 2-22)

**会場アクセス** / ●市内路面電車・バス 「縮景園前」下車約 20m  
●広島駅より約 1km、広島城より約 400m

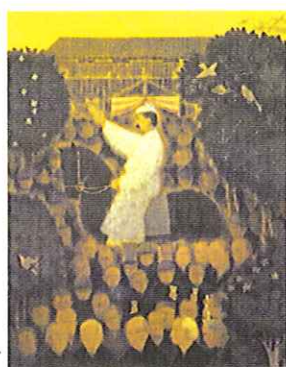


## 第1回 「再興日本美術院百年史」

8月2日(土) 10:30～12:00

講師：藁谷実 (広島市立大学 美術学科教授)

岡倉天心が創立した日本美術院は今年で再興100年を迎えました。平山郁夫もかつて日本美術院理事長を勤めました。明治から平成まで、3世代に渡る時代の流れをたどり、その背景を紹介します。

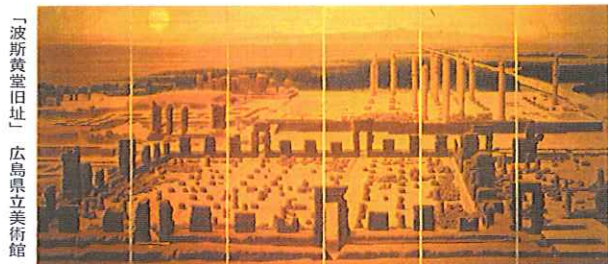


「日本美術院血縁図」 茨城大学

## 第3回 「平山郁夫が提唱したシルクロード世界遺産の道」

10月4日(土) 10:30～12:00

講師：白鳥正夫 (文化ジャーナリスト)



平山郁夫が2002年に提唱した「シルクロードを世界遺産に」が今年実現しました。今回は天山回廊ですが、今後、奈良からローマへの壮大な構想への可能性も。交易や仏教伝来の道となったが戦火が絶えません。平和の道を希求する平山精神を追います。

## 第2回 「玄奘三蔵苦難の旅と平山郁夫の菩薩行」

9月6日(土) 10:30～12:00

講師：白鳥正夫 (文化ジャーナリスト)

「古代東方伝教者」  
ウチカン美術館

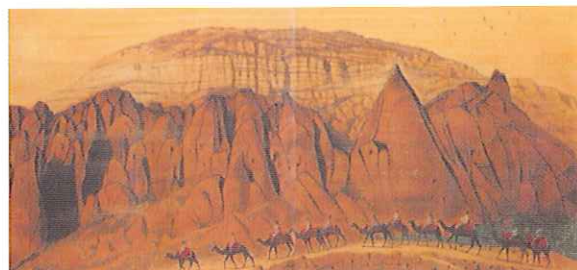


玄奘三蔵は、7世紀に仏教の経典を求め長安から天竺まで往復3万キロを17年かけて踏破します。その玄奘を追想し、出世作「仏教伝来」を描いた平山郁夫は約150回もシルクロードを旅しました。玄奘の苦難の旅と平山作品の精神性を重ねて紹介します。

## 第4回 「トルコ文明の十字路を行く」

11月1日(土) 10:30～12:00

講師：平山助成 (平山郁夫美術館館長)



「文明の十字路を行く」  
アナトリア高原  
カッパドキア  
トルコ  
平山郁夫シルクロード美術館

平山郁夫はシルクロード取材で何度もトルコを訪れ、多くのスケッチや作品を残しました。トルコの歴史は古く、東西の民族や文化が行き交った遺跡や現在の状況をスケッチポイントを巡りながら紹介します。

【主催・問い合わせ先】平山郁夫セミナー実行委員会

広島県立美術館 (Tel.082-221-6246) / (公財)平山郁夫美術館 (Tel.0845-27-3800) / (公財)ひろしま文化振興財団 (Tel.:082-249-8385)